



令和2年も、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします

校長 西村 充司

令和2年がスタートしました。といっても、学校運営上は令和元年度の3学期を過ごしているところ
です。締めくくりの3学期は、1~5年生は51日、6年生に至っては3月18日(水)の卒業式を入れて
も48日しかありません。166人の子供たちは、それぞれに3学期の目標をしっかりと考え、それを達成
しようとして頑張ってくれています。2学期には、1~6年の全学年に、努力や工夫により成長した姿をは
っきりと見いだすことができ、とてもうれしく頼もしく感じました。次の学年へ上がる大切な3学期。
各学年の、そして1人ひとりの、成長が楽しみでなりません。

また、そのためには、我々教職員のチームワークはもちろん、保護者・地域の皆様のご理解・ご協
力が不可欠です。これまで以上のご理解ご協力を、何卒よろしくお願いいたします。

10月16日に行われた、和歌山県学習到達度調査の結果が届きました

令和元年度 和歌山県学習到達度調査 結果

	4年生			5年生			
	国語	算数	平均	国語	算数	理科	平均
日方小学校	49.0	44.1	46.6	52.2	61.4	70.9	61.5
和歌山県	53.0 -4.0	50.9 -6.8	52.0 -5.4	51.9 +0.3	54.2 +7.2	61.3 +9.6	55.8 +5.7

和歌山県平均と比較した場合、
5年生は国・算・理の3教科全て
で上回っているものの、4年生は
国・算ともにかなり下回り、非常
に厳しい結果でした。

4年生は、国・算ともに、基礎
問題では比較的県平均に近いもの
の、活用問題では大きく落ち込ん
でいました。まずは、漢字や文
法、計算などを反復して学習し基
礎基本をしっかりと身につけ、そ

の上で、自分の思いや考えを文章でわかりやすく書き表すよう学習が大切となってきます。

5年生は、問題の後半で、無回答率の高くなっているのが特徴でした。じっくりと考えることはできるが、逆に時間がかかりすぎる傾向があると言えます。時間や字数制限のある中で、自分の考えを素早くコンパクトに書きまとめる力が必要となります。

もちろん、4・5年生だけでなく、学校では、これらの課題に対応するような学習を意識しながら授業作りを行っているところです。保護者の皆さんからも、ぜひ宿題等、家庭での学習に対し、目と声をかけてやっていただき、学校と家庭の両輪で、より確かな学力の向上をめざしていければと思います。

令和2年度入学児童は29人の予定です

来年度は29人の入学を予定しています。令和元年度卒業生・現6年生は28人ですから、全校児童数はほぼ現状維持となります。

そして、その子どもたちの体験入学・保護者説明会を、1月13日に行いました。無事29人全員が出席でき、1年生の授業の様子を見学したり、歌や鍵盤ハーモニカの演奏を聴いたり、ペアの人から持ち物などを教えてもらったりして、入学に向けて心の準備ができたことだと思います。また、迎えた1年生のお兄さん・お姉さんたち、普段以上に張り切った行動ぶりでしたが、「緊張した～」と言っている子がたくさんいました。4月から、学校案内はじめ交流する機会が多くなる隣接学年。これからも優しくいろいろと教えてあげてくださいね!

また、保護者の皆さんには、入学説明会として、ランチルームで、学校の概要や取り組み、お願い、入学までに準備していただく物などについてお話ししました。とても集中して真剣に聴いてくださり、ドキドキわくわく、新鮮な時間の連続でした!



24人の日方小学校駅伝部

前号でも記しましたが、日方小学校のたくさんの子供たちが、4月末からマラソン練習に取り組んできました。1学期は週1回、2学期の前半は週2回、後半からは毎朝、学年や走力によって走る距離や設定タイムを変え、取り組んできました。これまでの練習での2000mの自己記録を見ると、去年より1分30秒以上も速くなった人がいるなど、平均で約45秒、運動場をほぼ1周できるくらいのタイムを縮めることができました。1月13日に開催された



写真は市駅伝構想大会の閉会式終了後に撮影

海南市駅伝競走大会には、練習を続けてきた仲間の中に、出場できない人もいて、大変申し訳なく思っています。しかし、寒いし眠い、しんどいからゆっくりしたい！という弱い自分に打ち勝って、最後まで頑張ってきた24人の駅伝部。成長したのはタイムを伸ばせたことだけではないはず。数値では表せず目には見えにくいですが、精神的にもずいぶん鍛えられたくましく成長したことだと感じます。この心身の成長を、今後の学校生活にも生かしてがんばってくれるよう期待しています。本当によく頑張りました！

なお、海南市駅伝競走大会では、女子代表チームが見事2位となり、3人が区間賞をとるという見事な結果でした。また、5年生女子児童1名が和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝大会の海南市代表選手に選出されました。朝海南中学校の練習に入れてもらったり、夕方や土曜日には総合グラウンドへ行ったり、日曜日には試走したり、頑張っ練習に取り組んでいます。代表選手の誇りをもって練習し、2月16日（日）に開催される大会では、好走してくれるよう期待しています。

駅伝も終わり一区切りついたところですが、練習を通して心身をより健やかに成長させてほしいと願い、また練習を続けたいという子どもたちの希望が多いこともあり、3学期の残りの期間も、週1回ですが毎週金曜日7:30から持久走練習を行うことになりました。申し込んだ子どもたちには、心身の成長のためにも、積極的意欲的に練習してくれるよう期待しています。

1月19日 日方地区人権ふれあい集会

例年、2・4・6年生の全員が人権作文を書き、その中から代表に選ばれた児童が、日方地区人権ふれあい集会で発表してくれることになっています。

19日のふれあい集会を前に、まずは16日の全校集会で発表してくれた3人。緊張感は相当なものだったと思いますが、はきはきと読み聞かせてくれました。

そしてふれあい集会当日、海南中学校の代表者3人も加わり、日方地区の皆さん約100名を前に、学校での集会上に緊張した様子でしたが、堂々といいねいに発表することができ、本当によくがんばりました。3人とも、学校で人形劇や映画を観て、感じたり考えたりしたことを表現してくれました。自分の生活の中で、困っている人には勇気を持って声をかけてあげたい、いじめがなくなるように行動したいなど、頼もしい内容でした。

代表の3人はもちろんですが、日方小学校のみんなはそれぞれに、人権作文に【なりたい自分の姿】を書いていました。続いて掲載しているいじめ防止標語も同様ですが、自分ができることは本当にやる、考えて書くだけでなく、なりたい自分の姿、こうありたい理想の自分の姿であるよう、1人ひとりの勇気と行動力に期待しています。



「いじめ防止標語コンテスト」

和歌山県PTA連合会が共催で、人権と命の尊重の普及啓発活動の一環として実施される「いじめ防止標語コンテスト」への応募に向け、日方小学校全校児童が標語を考えました。力作揃いの中、全校集会でも紹介した優秀作品を掲載します。



1年生

- ・ひとのまねをしない
- ・なかよくななくても きずつけない
- ・ひとがきずつくことは、ぜったいに、だめ。
- ・ぼくは ぜったい いじめを しないんだ
- ・人をいじめない。人のことばをむししない。

2年生

- ・ちゅういしてみた わたし
- ・いじている 自分を とめよう。
- ・「いじめっこ やめなよ みんな」 心の声
- ・いじめで ちゅういしない わたしがわるい
- ・いじめ、だいじょうぶかな
わたしはそっと こうどうにつく。

3年生

- ・悪口も いじめの一つだ やめようよ
- ・いじている時 あやまらなかつたら
いつかこうかいするかもしれない。
- ・みんなの力で いじめをやめよう
自分がされても 人にはやらない
- ・自分がいじめられても 人にはしかえし
しないで だれかにそうだんしよう
- ・自分の本当の気持ちを考えて。
本当に「いじめてやろう」って思ってる？

4年生

- ・だめだよ かわいそう 見て見ぬふり
- ・やってもた した時、すぐに あやまろう
- ・いじめなし 昨日のぼくとは ちがうんだ
- ・やめよう！！ いじめ 止めよう！！ いじめ
- ・「だいじょうぶ？」と
言えないわたしが 大きらい

5年生

- ・自分から 進んでいえる その力
- ・ぼうりょくは 精神 肉体 きずつける
- ・「やめよう。」と
言える心をもっていますか？
- ・これって いじめなのかな
私もついしちゃう いじめの話
- ・やったことは 自分に返ってくる
いいことも わるいことも
- ・やった方は、気づかない。
やられた方は、ずっとわすれない。
- ・そこの君 「あの子、きらい」
その一言が いじめになるんだ
- ・見ないふり？ それならぼくを 助けてよ
ぼくの心がさげんでる
- ・ふりかえろう もうもどれない
あのときのことば くやしがる自分
- ・「もどらぬかこ。」 「こうかいする未来。」
そうなるまえに ちゃんとあやまろう。

6年生

- ・その言葉 発する前に 考えよう
- ・いじめとは 見ている人も 共犯者
- ・仲間をすくえ いじめの津波 せきとめろ
- ・消させない 一人のうったえ みんなのために
- ・「だいじょうぶ」 その一言が思いやり
何があってもそばにいるよ
- ・いじめてないかな だれかのこと
かなしませてないかな だれかのこと
- ・子供の仕事は
学校で 仲間と楽しく正しく 学ぶこと、
いじめるのは 闇営業

たいせつなこと

いじめをなくなるように、なくするように、
ことばやぶんにするだけでは、いみがない。

じぶんができることをやる。

ゆうき こうどうりょく
勇気 と 行動力！

標語を考え、文や言葉に書き表すだけでは意味がありません。そんな思いを実際に声に出したり態度に移したりできてこそ、いじめ防止につながります。日方っ子の勇気と行動力に期待しています。